

東京大学アクション・プラン2005 - 2008〔2008年度改定版〕

## 時代の先頭に立つ大学

- 世界の知の頂点を目指して -

### 教育

- ・世界最高の人材育成の場を提供
- ・本質を捉える知、他者を感じる力、先頭に立つ勇気を備えた人材の育成
- ・地球持続性に貢献する人材の育成
- ・3キャンパスにおける情報教育の強化
- ・英語教育による国際化の加速



## **研究**

- ・自律分散協調系による新たな知の創造と活用
- ・地球社会が抱える重要課題の解決策やその選択肢の提示

的枠組みから自由に、長期的かつ複合的視野で人類と社会の在り方を考察する学問拠点を構築することを検討

#### **- 7 公正で透明性の高い研究環境の構築**

1. 「研究に関する行動規範」が遵守されるシステムの確立
2. 研究費の不正防止対策の確立

#### **- 8 研究成果の社会への還元を加速**

1. ライセンシングの多様化への対応と実務蓄積(例: ライセンス対価としての株式等の取得)
2. 事例の蓄積・分析に基づく知的財産の管理・活用の戦略性の向上
3. 大学発ベンチャー支援施設での運営ノウハウの蓄積と、大学発ベンチャー支援メニューの充実
4. 大学発ベンチャーの健全なる成長を後押しするための環境整備

#### **- 9 産学連携研究の更なる改革**

1. Proprius21 による共同設計方式の大型共同研究の推進
2. 産学連携研究支援体制の整備強化
3. 新しい共同研究創出スキームの開発
4. 産学間の人的交流の促進

## 国際的活動

- ・ 海外の研究拠点の質の向上と新拠点の形成支援
- ・ 世界トップレベルの大学との交流による切磋琢磨
- ・ 世界の学術における名誉ある地位を獲得
- ・ 国際的に魅力ある教育研究環境の実現
- ・ 外国人留学生・研究者の%踏の支大々 加廓者 一的に的 謝 卞顛蚤



## **- 5 働く意欲を喚起する給与等システムの東大モデルを構築**

1. 東京大学の強化への貢献にインセンティブを与える制度の検討
2. 東京大学の国際競争力を担保するような魅力ある勤務環境の整備

## **- 6 次世代育成支援及び男女共同参画のための環境整備**

1. 女性研究者支援の推進
2. 男女職員ともにワークライフバランスが可能となるような勤務環境の整備
3. 学内の重要な役職における女性比率の向上

## **- 7 バリアフリーの実現と構成員の多様性を育むための環境整備**

1. ハンディキャップのある学生や教職員が、可能な限り健常者と同様な条件で活動できる仕組みの実現
2. バリアフリーなキャンパスの整備

井 祝 | 〇勾 英き井 巴瘤アフェ録 置 ぼ誠書 裳椅骸 柳 濯畚 葡 井 8 1. 東京大鳥 蜚 じ

## 財務

- ・多様で総合的な自律的教育研究を発展させる財務モデルの構築
- ・多様性の中から新しい学術の胎動を見いだして奔流化させる財政基盤の構築
- ・多様な教育研究活動が連携して学術の総合性を発揮する財政基盤の構築

### - 1 制度的制約の緩和に向けた努力

1. 資金運用、資産活用、起債、長期借入、寄附税制、投資、費用省令などに関する規制緩和を要望

### - 2 多様性と総合性とを両立させる予算制度の構築

1. 総長裁量経費あるいは部局長裁量経費を有効活用するためのルール構築
2. 自律分散系のアクティビティを高く担保できる財務・予算構造の構築
3. 自律分散系の連携・協調を促進・支援できる財務・予算構造の構築
4. 予算運用の柔軟化・包括化

### - 3 調達効率化など教育研究支援予算の執行体制の整備

1. 東京大学の規模効果を生かした調達の効率化と購入物品・サービスの仕様の見直し
  - A 組織規模を生かした取組
  - B UT購買サイト等の充実強化
  - C 不正経理防止システムとしての活用
  - D 他大学との協調
2. 光熱水熱取扱い費削減増井
  - A 光熱水料等のマネマイ ト井の 文井 臣 国 文井購入沸颯化

### **キャンパス環境**

- ・特徴のあるキャンパスに向けて三極構造構想の実現
- ・自律分散系と協調系とが共存できる施設整備・利用ルールの構築
- ・リーディング・ユニバーシティに相応しい施設設備整備の実施

## 情報発信と社会連携

- ・「世界の知の頂点を目指す」東大の活動の発信
- ・21世紀大学モデルの構築とその発信
- ・「知の構造化」の発信と社会連携への活用
- ・産学連携の推進